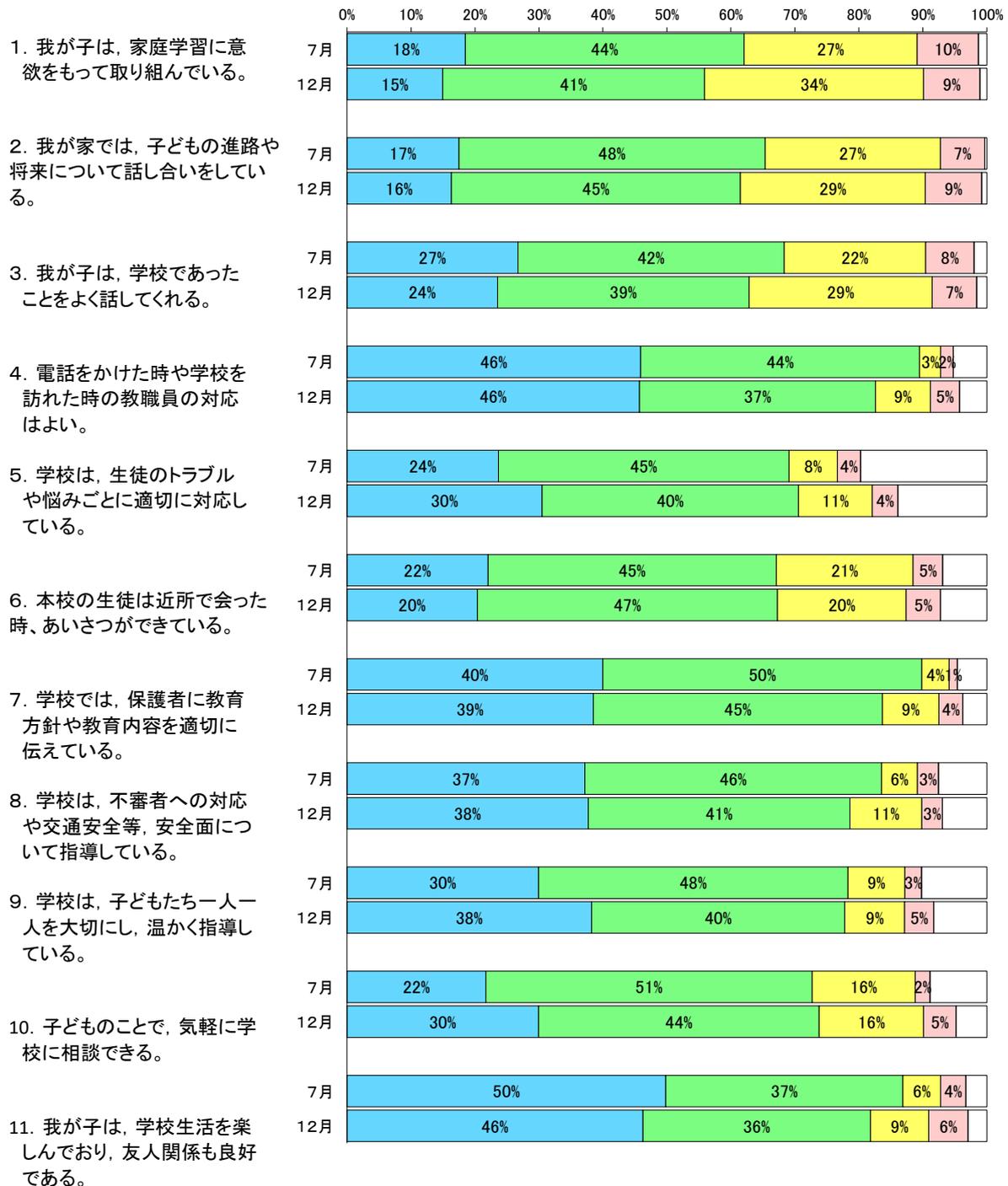
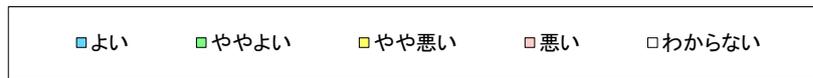


本校の教育活動に関するアンケート(保護者)

R元.12実施



7月に比べると、全体的に肯定的な回答が減少している。学校側から発信するような項目の回答は、8割を超えているが、家庭での様子に関する項目の回答は、概ね8割を下回っている。特に、項目1「我が子は、家庭学習に意欲をもって取り組んでいる。」は、肯定的な回答が56%にとどまっている。学力向上のためには、家庭で最低限の学習時間を確保することは不可欠である。保護者から見ても、意欲的に学習に取り組んでいると感じられるように、家庭学習に取り組ませる言葉かけや方策を立てていく必要がある。項目5「学校は、生徒のトラブルや悩みごとに適切に対応している」と「子どものことで、気軽に学校に相談できる。」は、僅かではあるが増加している。担任や学年主任の先生が、生徒との信頼関係を築いている表れなので、今後もさらに生徒・保護者との良好な信頼関係を築いていくことが望まれる。